

個人情報保護指針

社会福祉法人 希望の里（以下「当法人」と言います。）では、福祉、及び、介護事業運営の為に、利用者の皆様から個人情報を取得し、保有・利用させていただいております。

当法人では、個人情報について下記の通り取り扱っています。

個人情報の取り扱いに対する基本姿勢

当法人は個人情報保護法及び、厚生労働省の個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスの趣旨を尊重し、法人として「個人情報保護指針」を定めています。

この方針に則り、個人情報の取り扱いについては厳正な管理の元で行っています。

個人情報の取得及び、利用目的

当法人は、利用者様及び御家族様から個人情報を取得するにあたって、予めその利用目的を明らかにし、必要な範囲内で適切な方法により取得します。

取得した個人情報は、当法人の福祉及び、介護サービスの提供の為に、専ら利用者様の福祉を第一義の目的として必要な範囲内で利用させていただきます。

(1) 利用者様への介護サービス提供に必要な場合

(イ) 事業所内部での利用

- ・利用者様へのサービス提供
- ・介護保険事務
- ・事業所内部での管理運営業務（利用者台帳・会計・経理等管理運営に関する事）
- ・事故等の報告

(ロ) 他の事業所等への情報提供を伴う利用

- ・居宅介護支援事業者や居宅サービス事業者、医療機関等との連絡や調整
- ・居宅介護支援事業者や居宅サービス事業者とのサービス担当者会議、ケースカンファレンスなどでの連携や照会への回答
- ・介護保険施設入所時の照会への回答
- ・緊急時における御家族、医療機関への連絡
- ・審査・支払機関へのレセプト提出
- ・保険者、行政機関への届け出、相談、照会への回答、実地指導時の協力
- ・利用料受領事務の委託

- ・損害賠償保険等に係る保険会社等への相談、又は届け出
- ・第三者評価機関による事業所のサービス内容評価を受ける場合
- ・外部監査機関に監査を受ける場合
- ・学生などの実習、研修の受け入れへの協力
- ・ボランティアの受け入れ

(2) その他

事前にその利用目的や内容、情報範囲を書面にて説明し、署名にて同意を頂いた場合、特定された利用目的に沿って、以下に利用させていただきます。

- ・研修での事例発表
- ・事務所の広報及び、啓発活動

法令の規定に基づく場合及び、別途利用者様の同意を頂いた場合を除き、上記目的以外の利用は致しません。

個人情報の第三者への提供

当法人は、法令に定められている場合を除き、個人情報を利用者様の承諾なく、また正当な理由なく契約者様以外の方に提供する事はありません。

個人情報の保護対策

当法人は、利用者様の個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩などの防止に関わる安全対策を講じています。

契約者様から利用者様の個人情報についての開示、訂正、削除等の申し出があった場合、お申込者が契約者様からであることを確認の上、お申し出に対して合理的な範囲内で速やかに対処いたします。

問い合わせ窓口について

当法人の個人情報保護指針に関して、ご質問や利用者様の個人情報のお問い合わせは、各事業所責任者へ申し出て下さい。

※ この指針で言う契約者とは、利用契約に際し契約書へ署名された利用者、身元引受人、代理人、家族代表等を言います。

令和1年9月17日
社会福祉法人 希望の里
理事長 田川 徹